

「あきぎんNEXTファンド」による支援決定 ～双日由利農人株式会社への支援について～

株式会社秋田銀行（頭取 新谷 明弘）は、投資専門子会社である株式会社あきぎんキャピタルパートナーズ（代表取締役 石川 聡）が運営するあきぎんNEXT投資事業有限責任組合（通称：あきぎんNEXTファンド）を通じて、双日由利農人株式会社（代表取締役 本田 欣之）に投資実行したことをお知らせいたします。本ファンドによる投資実行は、本件が第3号となります。

当行グループでは、本ファンドの成長資金の供給を通じて、社会課題の解決のため秋田で新たなビジネスに挑戦する企業を積極的に支援し、地域社会の持続的な成長に貢献してまいります。

記

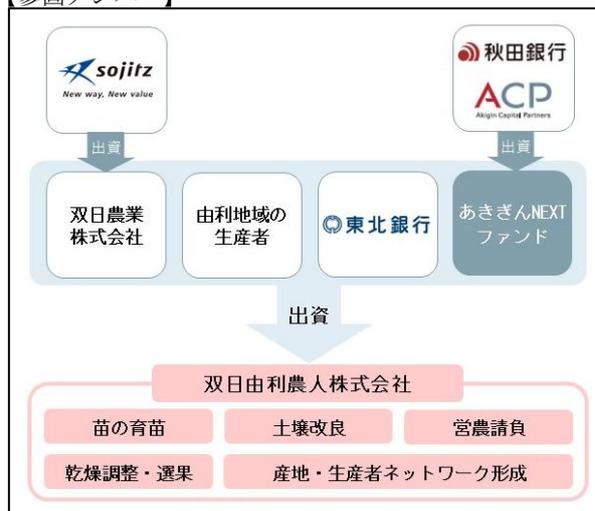
1 双日由利農人株式会社について

当社は、双日株式会社の100%子会社である双日農業株式会社と秋田県由利本荘市の農業生産者らが出資して設立された農業法人です。双日グループでは、農家の高齢化や人手不足、耕作放棄地の増加、国際競争激化など日本の農業が抱える課題を解決するため、2010年から農業分野に参入しており、水田転作を主としたタマネギの産地化を進めています。

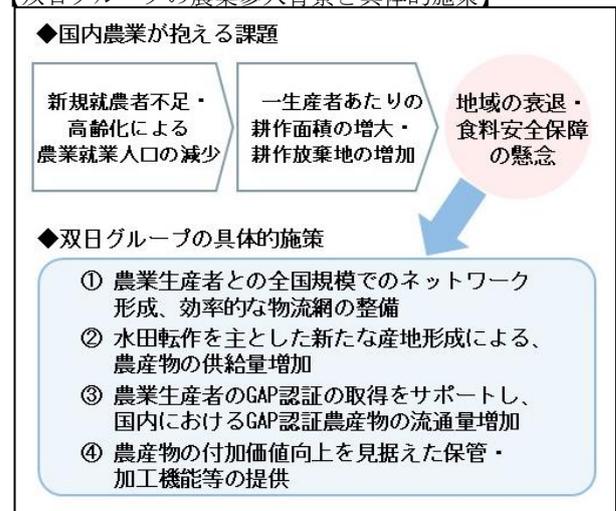
当社では、国や県の補助金を活用して乾燥調製施設などの整備を行い、水田地帯における大規模野菜生産の確立を目指しています。双日グループのネットワーク活用により販路拡大をはかるなど農業生産者をサポートする本ビジネスモデルは、マンパワー不足や設備投資の負担、販売・物流の確保といった産地化のボトルネックの解消につながるものと高く評価されています。

国内の主要作物であるタマネギの産地化モデルが秋田県を皮切りに全国に展開されることにより、地域における農業の競争力向上や雇用維持・拡大につながると期待されています。

【参画メンバー】



【双日グループの農業参入背景と具体的施策】



2 出資先の概要

投資先名	双日由利農人株式会社
代表者	本田 欣之
住所	秋田県由利本荘市西目町西目字釜ヶ沢54番地1
事業内容	農産物の生産、販売および流通、農作業の受託、農業関連商品（農業資材等）の販売、農産物の加工および保管など

3 出資内容

出資日	2024年4月30日（火）
出資形態	第三者割当による株式の引受け
投資金額	非公表

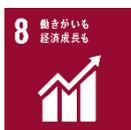
4 当ファンドの概要

名称	あきぎんNEXT投資事業有限責任組合 (通称 あきぎんNEXTファンド)
ファンド総額	10億円
出資者	有限責任組員（LP） 株式会社秋田銀行 無限責任組員（GP） 株式会社あきぎんキャピタルパートナーズ
存続期間	約10年間
設立日	2023年8月1日（火）
投資対象	○ 創業・起業期および創業・起業10年未満の企業、第二創業・新事業を展開する企業 ○ 地域に欠かせない技術・顧客基盤等を有し、事業承継の課題を抱えている企業 ○ 地域活性化に資する事業を行っている企業

5 投資実行先一覧

	企業名	事業内容
第1号	Cranebio株式会社	フェムテック製品の開発・製造
第2号	発酵パーク株式会社	まちづくりに関するサービス提供、宿泊業

(以上)



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年に国連で採択された持続可能な開発目標であり、2030年までに解決すべき世界的優先課題17目標と目標を達成するための169のターゲットが示されています。